

Minami Kyushu Junior College Syllabus						
科目名称	商法・会社法					英語コミュニケーション () 留 学 () ビジネス・キャリア (○)
英文科目名称	Commercial Law					ホテル・観光 (○) オフィス情報 (必)
科目コード	531825	授業形態	講義	単位数	2	医療事務・医療秘書 (○) スポーツ健康 (○)
教員氏名	高山 康男		年次配当	2年次	後期	大学編入 (○) グローバル ()
授業概要及び 授業方法	平成17年に商法の会社編、有限会社法、商法特例法が再編され会社法が成立した。一般的には商法の会社編が新法である会社法になったと言われている。この授業では会社法を中心に授業を行う。法律は社会生活において自己を守る手段・道具である。これから就職しようとしている学生が、就職活動を含め不利益を被らないように、「会社」の仕組みを説明する。 授業は「例題のプリントを配布する(1回の授業で4～5題)。まず学生に考えさせ選択肢の答えを選ばせる。そして板書と資料を使って解説する」という方法で行う。					
関連する科目	民法Ⅰ、民法Ⅱ		学習成果との関係		② ③	
授業計画	1. 国内法の体系 2. 商号・商標 3. 商業登記 4. 有限責任と無限責任 5. 資本金制度 6. 定款 7. 株主の権利と義務 8. 株式 9. 社債 10. スtock・オプション 11. 株主総会 12. 取締役 13. 株主代表訴訟 14. 監査役 15. 会社の経営をめぐる犯罪					
授業時間外の学習	配布プリントの熟読、法律用語及び重要判例の学習など(学習に係る標準時間は週約2時間)。					
授業の到達目標	株式会社設立の手続きをマスターする。 会社などに就職した際に戸惑わないように、自ら考え自分の言葉で表現できる能力を磨く。					
課題に対する フィードバック	小テストの採点結果の返却及び解説は翌週の授業で行う。		評価方法		定期試験(90点)、小テスト及び授業への積極的参加度(10点)	
テキスト	必要に応じて資料を配布する。					
参考書	使用しない。					
備考	特になし。					